

・家庭では肉をたくさん入れてほしい、揚げ物を作ってほしいということが多くなりました。

・魚料理を嫌がるのは困っています。

・低脂肪の食事を心がけています。

→(栄養教諭より) 家族の健康のことを一番に考えられるのが家庭の食事です。食べる人の希望も入れながら、食べてほしい食事を伝えていく大事な時間ですね。給食も同じでありたいです。

#### 4. 給食試食会、学校給食へのご意見、ご感想がありましたらお書きください。

・本日はこのような試食会をありがとうございました。思ったより温かくてびっくりしました。子どもが煮魚が苦手、家ではおいも苦手です。給食も食べないと言っていました。子どもが少食なので少な目でといえないと言っていました。

・全体的におかずの量が少ない気がした。家で食べるより、学校で食べる方が好き嫌いしないので、様々な食材を食べてほしいです。

・子どもたちは、小学校の給食の方がおいしいと言っている子が多いと聞いています。味付けが大人向けなのかな？中学生は量は大人と同じ、それ以上食べても、味付けはまだ子どもっぽい方が好みなのかな？

→(栄養教諭より)

小学校と中学校の給食の大きな違いは、単独校方式と給食センター方式です。小学校では学校の中に給食室があり調理員さんの姿が見えます。中学校はセンターでできたものを配送車で運ぶので、できてから食べるまでの時間は1時間ほど違ってきます。この時間が大きな差かと思います。その中でも、温かいまま届けられるような工夫をしています。また、センター方式だからこそ、3品のおかずを毎日、出すことができ、小学校では出せない和え物を取り入れることができます。

・子どもが普段食べているものが分かってよかったです。味もしっかりしていておいしかったです。さつまいも・・・大きかったかなと思いましたが、柔らかいので箸で切れるので良いです。

・万人にうける味にすることは難しいと思いますが、話を聞いていろいろ工夫されているんだなと感じました。牛乳だけでなくフルーツ牛乳、コーヒ牛乳などがあれば喜ぶかも。

→(栄養教諭より)

牛乳の残量が多いです。成長期にとっても大事な栄養を含んでいるので、飲んでほしいです。飲むヨーグルトは牛乳の代わりに月に1～2回出ます。少し甘くて残量は牛乳より少ないです。また、コーヒ牛乳の素なども取り入れることもあります。

・給食時間が短いのではないのでしょうか。約10分というのは早食いと同日で、よく噛んで時間をかけるという考えはないのでしょうか。約10分だから、量を少なくしているなど、あるのでしょうか。なぜご飯を多くするのでしょうか

→(栄養教諭より)

よく噛んで味わって給食を食べてほしいと願っています。ゆっくりと食べる時間が取れたら、残量も減るのかなあと思います。が、生徒にとっては、勉強の時間も休み時間も大切です。協力して準備することで、時間を確保してほしいと思います。量については、試食会で食べていただいた量が生徒にも届いています。個人によって必要量も変わりますので、教室で調整してもらっています。

・温かいものは温かく、冷たいものは冷たく食べられて、とてもおいしくいただきました。

・男の子にしたら少ない量なのかなと思いました。味も特に思うことはないです。

→(栄養教諭より)

たくさんのご意見ありがとうございました。お子様が、給食時間でしっかり食べきれないので、お腹を空かして帰ってくるというお話も聞きました。他にも、貴重なご意見をうかがう機会となりました。参考にさせていただきたいと思います。

